

# VII-3 診療放射線学研究科博士前期課程

## 1. 授業科目・単位 博士前期課程

教育課程等の概要											(診療放射線学研究科診療放射線学専攻 (M))		医学物理コース(R3) ●:医学物理必修科目 ○:医学物理選択科目 無印:選択科目		医学物理コース(R4~) ●:医学物理必修科目 ○:医学物理選択科目 無印:選択科目			
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			年次配置				備考	群馬大学連携科目				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	前期	夏季集中	後期	春季集中						
共通科目	診療放射線学特論	1・2前		2				○						集中				
	研究方法論と基礎統計学	1・2前		2				○								●	●	
	放射線画像解剖学特論	1・2前		2				○						共同				
	放射線学シミュレータ特論	1・2前		2				○						共同	○		○	
	保健医療特論	1・2後		2				○						オムニバス		●	●	
	保健医療安全学特論	1・2後		2				○						共同				
	基礎物理学特論	1・2前		1				○						オムニバス		●	●	
	量子力学特論	1・2前		2				○						オムニバス		●	●	
	原子核物理学特論	1・2後		2				○						オムニバス		●	●	
	専門職教育展開論Ⅰ (カリキュラム編成の基礎)	1前		2				○						兼2 共同				
	専門職教育展開論Ⅱ (カリキュラム編成の実際)	1後		2				○						兼2 共同				
	研究と倫理	1前		2				○						兼3 集中 オムニバス				
	教育と倫理	1後		2				○						兼2 集中 オムニバス				
	小計 (13科目)		-	0	25	0								兼4	-	9単位以上	9単位以上	
放射線画像検査学分野	放射線画像検査学特論	1・2後		2				○						共同		○	○	
	放射線画像技術学特論	1・2前		2				○						共同	○	●	●	
	放射線画像解析学特論Ⅰ	1・2前		2				○						共同	○			
	放射線画像解析学特論Ⅱ	1・2前		2				○						共同	○	●	●	
	機能画像学特論	1・2後		2				○						共同				
	核医学検査技術学特論	1・2前		2				○						共同		●	●	
	医療画像情報学特論	1・2後		2				○						共同				
	(医学物理学特論Ⅱ (R5以降開講予定))																	
	(医学物理学特論Ⅳ (R5以降開講予定))																	
	小計 (8科目)		-	0	16	0												
	放射線治療学分野	放射線治療学特論	1・2前		2				○						共同		●	●
		先端放射線治療学特論	1・2後		2				○						共同		●	●
		放射線生物学特論	1・2前		2				○						集中			
		放射線管理計測学特論	1・2前		2				○						共同			
放射線安全管理学特論		1・2後		2				○						共同	○	○	○	
重粒子治療技術学演習		1・2前		2				○										
医学物理学特論Ⅰ		1・2後		2				○						オムニバス		●	●	
医学物理学特論Ⅲ		1・2後		2				○						オムニバス		●	●	
医学物理学特論Ⅴ	1・2前		2				○						オムニバス		●	●		
小計 (9科目)		-	0	18	0													
計 (17科目)			0	34	0										14単位以上	16単位以上		
特別研究	診療放射線学特別研究	1~2通	12					○								●	●	
	小計 (1科目)		-	12	0	0									12単位	12単位		
合計 (31科目)				-	12	59	0							兼4		35単位以上	37単位以上	
学位又は称号		修士 (放射線学)		学位又は学科の分野		保健衛生学関係												
卒業要件及び履修方法								授業期間等										
<p>(修了要件) 本研究科に原則として2年以上在籍し、所定の単位 (30単位以上) を修得すると共に必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験 (口頭試問) に合格しなければならない。</p> <p>(履修方法) (1) 所属する分野の専門科目から6単位以上を履修する。 (2) 診療放射線学特別研究12単位を履修する。 (3) 残りの12単位は、共通科目、専門科目から選択履修するものとする。 (4) 専門科目については、他分野の専門科目を履修できるものとする。 (履修科目の登録の上限) 1年間に24単位とする。ただし、集中講義として開講する授業科目はこの中に含まない。</p>								1学年の学期区分		2期								
								1学期の授業期間		15週								
								1時限の授業時間		90分								
<p>(医学物理コース修了要件) 本研究科に原則として2年以上在籍し、所定の単位 (35単位以上) を修得すると共に必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験 (口頭試問) に合格しなければならない。</p> <p>(履修方法) (1) 共通科目から医学物理必修科目 (●) 5科目9単位を含めて9単位以上を履修する。 (2) 専門科目から医学物理必修科目 (●) 7科目14単位を含めて14単位以上を履修する。 (3) 診療放射線学特別研究12単位を履修する。 (履修科目の登録の上限) 1年間に24単位とする。ただし、集中講義として開講する授業科目はこの中に含まない。</p>																		
<p>(医学物理コース修了要件) 本研究科に原則として2年以上在籍し、所定の単位 (37単位以上) を修得すると共に必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験 (口頭試問) に合格しなければならない。</p> <p>(履修方法) (1) 共通科目から医学物理必修科目 (●) 5科目9単位を含めて9単位以上を履修する。 (2) 専門科目から医学物理必修科目 (●) 8科目16単位を含めて16単位以上を履修する。 (3) 診療放射線学特別研究12単位を履修する。 (履修科目の登録の上限) 1年間に24単位とする。ただし、集中講義として開講する授業科目はこの中に含まない。</p>																		
放射線生命医科学コース (連携科目)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			年次配置				備考					
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	前期	夏季集中	後期	春季集中						
(放射線生命医科学連携科目)	統計・情報処理演習	1		2				○										
	放射線生物学	1		2				○										
	情報医療学講義	2		2				○										
	医用加速器工学	1		1				○										
	臨床腫瘍学講義	2		2				○										
	医学物理演習	2		1				○										
医学物理実習	2		1				○											
<p>(連携コース修了要件) 4単位以上10単位以内で履修する。 6単位まで研究科の修了要件単位 (30単位以上) に含むことができる。</p>																		